

みんなの県政

46 / 2
No. 26
富山





はてしなく
砥波のふるさと
と、家こまらぬ
家の見せり

天皇陛下

砥波の「散居村」お詠み

歌会始めに

(書は青柳志郎謹書)

2月号

みんなの県政 目次

砥波の散居村…………… 3

最近の県政から…………… 4 ⇨ 5

政府に対する重要要望事項から…………… 6 ⇨ 7

農業者年金制度とは…………… 8 ⇨ 9

県庁の機構紹介「業振興課」…………… 9

「県青年の船」広報展から…………… 10⇨11

〈座談会〉雪は克服できるか…………… 12⇨13

ことしの生産調整…………… 14

新空港建設へ…………… 15

ご質問に答えて…………… 15

〈カメラルポ〉紙にかける…………… 16⇨17

〈富山県の自然〉④ 大岩の寒修行…………… 18

〈越中史夜話〉④ キリシタン物語…………… 19
広田 寿三郎

表紙の説明

福岡のスゲ製品

福岡町を中心に小矢部川流域では、低湿地にスゲ草を栽培している。農家の副業として800余年の伝統をもつスゲ笠作りは、ひとところ全国各地に毎年200万枚を出荷してきた。

最近では、スゲ笠だけでなく、民芸品や洋酒用のビンケースなども手がけ、全国生産の8割を占めている。

新春恒例の「歌会始めの儀」が、一月十二日皇居で行なわれました。ことしのお題「家」にちなんで、天皇陛下は、砥波の「散居村」のようすをお詠みになりました。

これは、一昨年五月に行なわれた第二〇回全国植樹祭にご来県された両陛下が、城端町林道温泉から縄が池(ミスバシヨウ群生地)に向かわれる途中、眼下に田植えがすみ、水面の中に杉に囲まれた家々が、あたかも水面に浮かんでいるような風景をご覧になり、全国でも珍しいこの部落分布形態を深く印象に残されたものでしょう。



公害防止
条例改正

臨時県議会ひらく

現議場では最後の県議会

今回から一問一答方式が採用された臨時県議会

公害防止条例の一部改正案を審議する一月臨時県議会は、一月二十三日から二十六日までひらかれました。

これは、昨年末の国会で、公害関係の法律が制定、改正されたのを機に、本県でも公害行政を積極的に進めるため、こんどの法改正にもとづいて、条例を改正するとともに、県独自の立場で改正することが望ましい事項もあわせて提案、審議されました。

改正の主な点は、①公害の定義に土壌汚染を加える②事業者に廃棄物の自己処理の責務を明示③知事は毎年県議会に公害防止に関する報告をする義務づけ④県独自の環境基準を定める⑤県の自然的、社会的条件に即した公害対策の諸計画を策定する⑥規制基準に適合しない、ばい煙などを排出した企業者には、直罰制を採用⑦改善勧告、改善命令、一時停止命令は選択的に発動⑧深夜の騒音防止措置を新たに加えた、などです。

この改正は、国の法改正以来、全国初めてのケースです。

なお、建設中の県議会議事堂が二月中旬完成するため、県庁舎内の現議場では最後の県議会となりました。



活発に意見をのべる新成人たち

第七回

「はたちのつどい」

ひらく

ことしの新成人を祝って「第七回はたちのつどい」が、一月二十日県民会館に、市町村代表三九人が出席して開かれました。

これは、成人式を迎えた青年たちを招いて激励するとともに、若い人たちの意見を県政に反映させようと、県が毎年開いているものです。

竹島出納長、村上教育長のあいさつのもと、川島富山婦人少年室長の司会で、「はたちを迎えての抱負」「現代社会と青年」の二つのテーマについて、約一時間半熱心に話しあいました。

青年たちからは、大人の社会へ仲間入りしての不安や、公害、教育問題など、県政に対する要望が、相ついで出されました。



全国一きびいし規制

住友化学と公害防止協定に調印

富山新港臨海工業地帯で、昨年二月から操業を開始した住友化学富山製造所のフッ素化合物排出濃度を、具体的に規制しようとして、住友化学による「公害防止協定」調印式が昨年十二月二十四日、県庁で行なわれ、中田知事と野口住友化学常務とで、協定書がとりかわされました。

協定の内容は、フッ素化合物の排出濃度をフッ素として、一立方センチメートル・九割以下（一〇六PPM以下）に押えることが骨子となっております。さる九月に施行された県公害防止条例の規制基準である一立方センチメートル・二・五割（約二・九五PPM）よりも約三倍もきびしく、自治体と企業がとりかわしているフッ素化合物に関する公害防止協定では、全国で最もきびしいものとなりました。



協定書に調印する中田知事(左)と野口住友化学常務



レントゲンをグラフ化した新鋭機「走査キモグラフィ」

イ病判定に新鋭機

全国で初めて中病へ

レントゲン撮影では不明確とされていたイタイイタイ病の判定を、X線透過によってグラフ化し、他の病原による骨萎縮と区別する新鋭機「走査キモグラフィ」が、全国で初めて県立中央病院に設置、実用化されました。

さしあたり、老人の骨萎縮とイ病による骨萎縮の鑑別を主としていますが、将来はカドミウム、マンガン、フッ素など、病原体の分類も可能とみられ、注目を集めています。

これは、阿部県厚生部長をはじめ、国立ガンセンター、県立中央病院イ病研究グループの手で開発されたものです。

県庁の機構紹介

厚生部薬業振興課

昨年10月の機構改革によって、従来の業務課から振興係を中心として新たに『薬業振興課』が設置されました。

富山県配置家庭薬は、いまから約300年前、当時の富山2代藩主前田正甫公が各藩からの要望により、反魂丹を全国に配置行商させたのがはじまりで、先に薬を飲んでいただき、後で代金の支払いを受けとるといふ、いわゆる『先用後利』の制度が消費者からよこばれ、厚い信用を得て、広く全国の家庭に配置されております。

医療保険制度の発達した現在も、配置薬の制度は消費者から大変重宝がられ、永年にわたって、わが国の国民保健衛生に多大な貢献をし、富山の配置薬業を発展させてきました。

生活水準、保健衛生思想の向上と医療保険制度の充実、疾病構造の変化などに伴い医薬品の需要は年々増大する一方、近年、サリドマイド禍事件やアンブル入りかぜ薬事件以来、世界的な傾向として、消費者の医薬品に対する安全性や有効性に関心が高まっている折から、人間の生命や健康を守る医薬品の承認や、製造に関する行政指導は、人命尊重の立場から厳正に行なっていく必要があります。

薬業振興課は、伝統ある郷土産業の配置家庭薬業や製薬企業の振興育成を図るとともに、有効で安全性の高い医薬品が供給されるよう、主な仕事として①医薬品等製造の承認許可及び指導②配置販売業の許可③配置従事者身分証明書の交付④製薬企業の経営合理化及び構造改善計画⑤配置販売業の経営改善計画⑥配置員の資質向上を図るため配置従事者大会や講習会の開催⑦薬業振興資金の融資あっせん⑧医薬品の輸出振興⑨配置家庭薬の宣伝⑩薬事工業生産統計の作成などを行なっております。

県庁本館1階の西側にあり、係は振興係、指導係の2係があります。

定額給付九、六〇〇円、同所得比例給付三、六〇〇円、そのほか経営移譲の有無にかかわらず給付される農業者老令年金四、〇〇〇円、これまで受けてきた経営移譲金の一割一、六〇〇円、合計一八、八〇〇円が支給されることとなります。

六五歳になっても経営移譲しなかった人は、経営移譲給付の一割に相当する一、六〇〇円がありませんから、月額一七、二〇〇円の給付を受けることになりません。

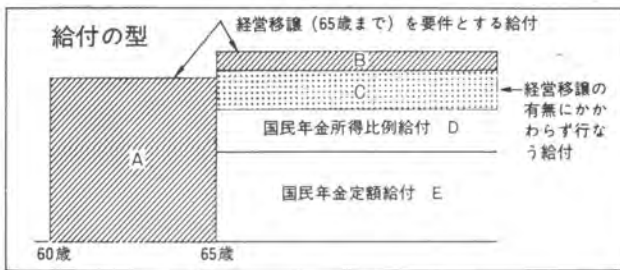
一方、二〇年間保険料を納めることのできないような、制度発足当時五〇歳をこえる高令者の人は、五年間保険料を納める

ことになり、年金額は次のようになります。

この場合、六〇歳で経営移譲すれば、月額にして、経営移譲金八、〇〇〇円の給付がはじまり、六五歳になりますと月額八、七〇〇円（経営移譲しない人は七、九〇〇円）が支給されます。

他の年金よりも有利

このように、農業者年金は経営移譲の促進を政策目標にしていますので、経営移譲した人は、他の年金にみられない高率の国庫負担があり、とくに有利になっています。（農政課）



給付の月額

加入期間 (掛金期間)	5年	20年	25年	30年
給付の種類				
60~64歳 経営移譲を要件とする給付 A	8,000	16,000	20,000	24,000
65歳 経営移譲(65歳まで)を要件とする給付 B	800	1,600	2,000	2,400
65歳 経営移譲の有無にかかわらず行なう給付 C	1,000	4,000	5,000	6,000
国民年金所得比例給付 D	900	3,600	4,500	5,400
国民年金定額給付※E	6,000	9,600	11,200	12,800
計 B+C+D+E ()内はC+D+E	8,700 (7,900)	18,800 (17,200)	22,700 (20,700)	26,600 (24,200)

(注) ()内は経営移譲しなかった人
 ※国民年金定額給付は、36年発足のため、加入期間に10年分を加えて計算されている。定額分は、25年拠出(最低資格期間)で月額8,000円、30年で9,600円、35年で11,200円、40年で12,800円となる。 [算式] (納付月数×320円) = 給付年額



農業者年金とは

長い間、農家のみなさんから熱望されてきました「農業者年金基金法」が成立しました。この基金は、年金と同時に離農給付金の交付や離農者からの農地などの買入れ、売渡し、融資などもあわせて行なうものです。

農業者年金は、農業者の老後生活の安定と経営移譲による優秀な農業者の確保、経営の

- 老後の安定
- 後継者の確保
- 経営規模の拡大

若返り、経営規模の拡大という、社会保障と農業近代化の両面をねらいとして設けられ、国民年金に上のせして仕組みられています。

そのため、他の公的年金よりも高率の国庫負担がなされ、有利な制度になっています。

「どういう人が加入するか」

一 当然加入…経営面積が五〇〇時間以上の農家の経営主で、国民年金に加入している人は、この年金に加入することになります。

二 任意加入…次の人たちは、任意加入ができません。

- ① 経営面積が三〇〇時間以上であって、農業に従事する労働力が年間七〇〇時間以上の経営主。
- ② 農生産法人の常時従事者である構成員で、法人の経営面積の平均割と個人の経営面積を加えれば、五

〇以上となる者。

③ 五〇以上の農家の後継者で引き続き三年以上農業に従事してきた者

年令…加入者の年令は、ことし一月一日現在五五歳をこえない方に限られます。

なお、経営面積を考慮する場合の農地や採草牧地は、自分の経営に供しているものであれば、自分に所有権があるものでも、使用収益権があるものでもかまいません。

「いつから年金がもらえるか」

経営移譲年金…農業者年金に加入して、二〇年間保険料を納めた人が、自分の農業経営を後継者に譲ったり、第三者の規模拡大に役立つように移譲した場合に、経営移譲年金がもらえるようになります。

この場合の経営移譲とは、農地の所有権を移転するだけでなく、第三者に対しては、長期間(二〇年間以上)貸し付けられるものでもよいことになっています。

なお、経営移譲は、自分の経営農地の全部(三〇〇以上)ということになりませんが、第三者移譲に限って、一〇〇以内自分

発足時は有利

この年金が二〇年を最低資格期間とするということになりますと、現在、四五歳や五〇歳の人はどうなるかといえますと、農業者年金では、制度発足当初の高令者について、経過措置がとられることになっています。

で残しておいてもよいことになっていきます。

経営移譲年金は、①六〇歳までに経営移譲したときは六〇歳から ②六〇歳から六五歳までの間に移譲したときはその時点から、それぞれ給付がはじまります。

農業者老令年金…六〇歳になるまで二〇年以上保険料を納めてきた者が、六五歳になっても経営移譲をしなかった場合、およびすでに経営移譲年金を受けている者に、六五歳から支給されます。つまり経営移譲の有無を問わず六五歳になったらもらえる年金です。

脱退・死亡一時金…三年以上保険料を納めた加入者が、途中で脱退したり、死亡した場合に、納めた保険料以上の一時金がもらえます。

「いくら年金がもらえるか」

一体どれくらい年金がもらえるかといえますと、別表のように保険料を納付した期間によって、給付される年金額が異なりますが、二〇年間おさめた人(最低資格期間を満した人)を例にとりますと、次のようになります。

この人が、六〇歳で経営移譲すれば、月額にして経営移譲金一六、〇〇〇円の給付がはじまり、六五歳になると国民年金の



富山県青年の船
シンボルマーク

ことし九月二十七日から十月八日まで、県が青年たちを、韓国、台湾、香港へ派遣する「第一回青年の船」の広報展が、一月二十日から三日間、県民会館で開かれました。

会場内には、青年の船の応募方法やコース、日程の説明、訪問国のポスターや民芸品などが展示されたほか、ジャンボ・ジェット機の模型も特別出展されました。また、海外旅行案内所も開設され、一巡すると「青年の船」のすべてがわかるようになっていました。



写真の説明

テープカットをする竹島
出納長 (1月20日)

若い人たちにコースの説明をする中田知事
(1月22日)

民芸品や観光パンフレットに見る青年たち

ジャンボ・ジェット機の模型をはじめ、パネルによって「青年の船」の計画が一目でわかるよう展示された会場



青年の船

広報展ひろば



雪は克服できるか

「積った雪をどうかして早く除こう」から「雪を積る前に消してしまおう」というのが、昨今の雪対策である。本県では昨年十月から、土木部に雪害対策係が新設された。

現在、県では地下水利用による消雪パイプや、電熱線埋設によるロードヒーティングなど、実用化に入ったもの、将来はエネルギーに境界がありそう。そこで、いま考えられるのは、道路舗装材の改良によって、無雪化への夢は遠くなくさそうだ。

また、外国では街の真ん中に原子力発電所を作って、熱処理の集中化が進められているという。さて、日本では可能かどうか。関係の方々にお集まりいただいて、消雪対策を語っていただいた。

福山治郎 名古屋通産局富山支局施設課長
 渡波 弘 県工業試験場長
 小川悦弘 県道路維持課雪害対策係長 (敬称略)

ご出席

雪国に育った私たちが祖先は、「雪は降るから仕方がない」という、あきらめのムードがあったように思います。科学が進み、すべてのものが合理化され、効率化され、人為的に自然を克服するという分野も多くなった現在、雪の克服ということも可能性があるのでないかと思えますが、富山県内で実行に移されている新しいタイプの消雪法は、

ロードヒーティング実用化へ

小川 県では現在、地下水を主とした消雪パイプ法と、発熱帯を路面に埋めたロードヒーティングは、実用化の段階にあります。しかし、何と云っても、除雪車などの機械力が、大勢を占めています。県は、昨年の十月一日に雪害対策係を設け、非常に熱意をもって取り組んでいます。

ロードヒーティングは、電気代が高つくのでは。

小川 現在一平方メートルあたりの施設費一万二、〇〇〇円〜一万五、〇〇〇円。シーズンでは、維持費が六〇〇円位かかる

計算です。これは、熱が舗装帯に四〇〜六〇℃蓄積されていることを計算したうえで、一時間に二センチの降雪量に対応したものです。一方、地下水のほうは、水温が一三〜一四度ありますので、一時間二〇〇〜三〇〇立方メートルの降雪が、可能であるというデータがあります。



▲小川さん

福山 熱エネルギー源としては、電気が一番使い易いですね。しかし、電気は将来のことを考えると総量的に限界があります。

断熱材使って消雪可能

渡波 私たちの考えている消雪法は、道路工法とマッチするかどうかは問題ですが、アスファルトの下に断熱材を敷くやり方です。例えば、黒鉛、プラスチック、発泡スチロールを敷いて、地下へ熱が逃げないように、強化断熱材をセットする。そうすると、この上に車が通ると、その振動で発熱し、雪が消えるというものです。断熱材はこれから研究を重ねますと、面白いものができると思えますね。今後の課題としては、強化断熱材を何にするかが問題です。

て、耐火レンガができたので、これに類似したようなものが開発できないかと思えますね。



▲渡波さん

このような融雪については国立の研究機関、都道府県でも研究して関心がもたれています。

北海道では、手がけているようですが、いはれるような所ですから、ゆきどまり

地域ぐるみの冷暖房へ

とて、工場群あたりの余熱を利用できないものでか。

福山 工場群が集まっているところでは、火力発電を主として、相当の廃熱が捨てられています。最近の火力発電所を例にとりましても、電気エネルギーになるのは、全体の四十割。あとの六〇割は、煙とか排水として流されています。この熱を何とか消雪に利用したいと考えますね。

小川 現在立地されている工場の廃熱を高度に利用すれば、富山―岩瀬間、堀岡―小杉(国道八号線まで)間、高岡―伏木間は部分的に相当消雪が期待できると思えますね。さしあたって、県では四十六年度に若干廃熱利用の計画をしております。

夢のような話ですが、降ってくる途中に中断するというようなアイデアは。

福山 いま県内では、ビルや会社が各々ボイラーをたいていますが、熱利用の効率は五〇％程度です。重油をたいて硫酸酸化物を出し、公害となる。このような点からエネルギーの熱効率上、大規模な熱供給源を建設して、そこから全部のビルや会社に供給する。まとまった施設ですから、公害を除去する施設もできる

ないかと思えます。こんなことも研究を重ねたいと思えます。

し、熱効率が上がり、県民生活が豊かになり、エネルギーコストが安いということとです。

もちろん冷暖房と裏腹に考えて、この街づくりに織り込みたいものです。



▲福山さん

通産省では、熱供給に力を入れていて、エネルギー調査会に熱供給部会をつくり、新しい街づくりと熱供給をどう結びつけるかを検討しています。

どこかに、こんな地域冷暖房をしている例がありますか。

ゴミ焼却の熱利用も

福山 パリーでは、熱供給にピークがでてくるので、ピーク用としてゴミ処理の際に発生する熱を使う、いわば捨てる熱を全部回収しようとしています。

また、スエーデンでは、熱供給源そのものに、原子力発電所を街の中

心で作って、それで地域ぐるみの冷暖房をやるといふ計画もありますね。

日本の場合、そこまでいかなくとも、普通の火力発電所と都市冷暖房を結びつけることは、十分考えられますね。熱効率も八〇％程度あります。

ゴミの問題ですが、東京、大阪ではすでにゴミ焼却で一部発電しています。日本のゴミは、どういう訳か世界でも熱カロリーの一番高いそうですよ。

(一同笑い)

渡波 科学技術面では、原子力を使うなり、放射線を使うなど開発されつつあり

ますので、例えば、歩道橋とか、ガソリンスタンド、インターチェンジ、市街地の交通量の多い所など、付加価値の高い使い方をしないと損ですね。

六分に一つ降る

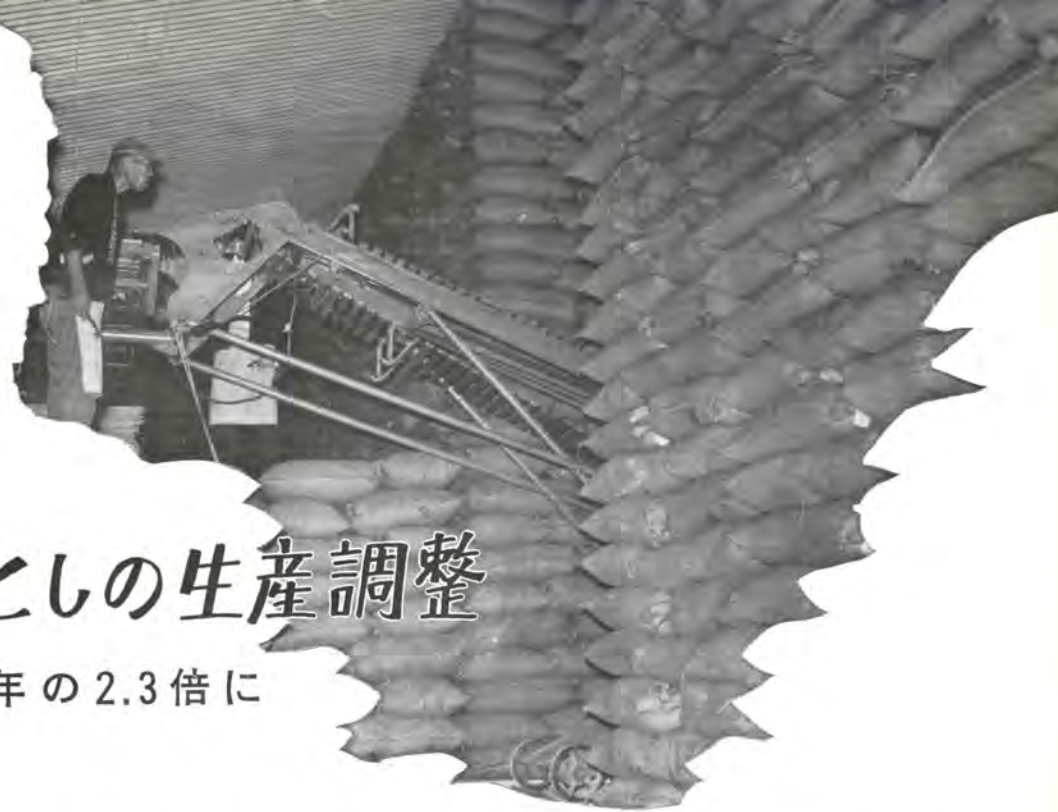
とて、雪の降りかたについては小川 過去の調査から見ますと、一晚(十時間)に最大五〇センチくらい降ると仮定して、雪の結晶が〇・〇五センチとすると、一カ所に五、六分の一つ落ちるといいますか、一回降るといふ勘定になります。そうすると、六分内にその結晶一つがとければよいのですから、消すことは可能でないかと思うのですが。

熱エネルギーを産業優先から生活優先に向けられることによって、街をスッポリ熱で包んだものとなり、雪が積もらないということは、夢ではないということですね。

どうもありがとうございました。(文責編集者)



原根までといた大雪(三八一豪雪)



ことしの生産調整

今年の2.3倍に

倉庫に眠る一年分

政府の手持ちしている古米の在庫量が、配給量の一年分に相当する七百数十万石にのぼっていることなどからして、ことしは、昨年の二倍余りの生産調整が実施されることになりました。また、米の過剰と食生活の向上、加えて自主流通米の増加によって、消費地から良質米を要求する声がだんだん強くなり、その批判もきびしくなってきました。

調整数量大巾に増加

ことしの生産調整については、次のことが考えられております。

- 1 生産調整数量は、二、三〇万石(前年の目標は一〇〇万石)とし、政府の買入れ数量は五八〇万石、自主流通米は一八〇万石とする。したがって、昨年の二・三倍の生産調整となる。
- 2 生産調整に伴う奨励金は一〇アール当り、

土地改良と機械化へ

ことに、本県は米単作地帯であり、国の最も期待している転作については、自然的条件、経済的条件からみても困難と思われまます。

県では、国の総合農政の方向を配慮しながら適地適作をすすめ、転作のための土地改良事業の実施と、機械施設の導入などに助成するほか、出荷体制の整備と流通機構の近代化をすすめ、転作作目の価格の安定と、その定着に努めることとしていまます。

調整田の集団化

なお、転作を有利なものとするためにも、また休耕地の適切な管理を行なうためにも、農家の相互協力による生産調整田の

集団化や、作業の受託、委託、共同化が好ましいので、そのことについてすすめられるよう望んでいます。

うまい富山米の生産を

ことしは、米の買入れ方法が大巾に変更されそうなので、米質の良否が、こんごの農家経済に大きく影響するものと推察されます。

したがって、ことしの米作りの計画にあたっては、うまい米作り計画をたて、米生産基地としての基盤づくりのため、次の諸点について、とくに留意願いたいものです。

- ・奨励品種への統一
- 米の評価は、品種によって大きく左右されます。全量奨励品種で売り渡すよう、作付計画をたてましょう。
- ・健康な稲づくり
- 豊かな土づくりとともに、適正な肥培管理と防除により健康な稲作りをして、実りのよい米を生産してほしいものです。
- ・過乾燥の防止
- 本県産米は、乾燥しすぎて声価を落しています。過乾燥は等級が落ち、重量も軽くなり、農家にとっても大きな損失となります。水分測定器ではかりながら乾燥し、適正な水分を確保するよう努めましょう。

(農産普及課)

欠航率高い現空港

現在の富山空港は、昭和三十八年開港し、全国にも例のない神通川の河川敷地を利用した空港です。滑走路は延長一、二〇〇呎、巾員三〇呎の第三種空港であり、現在全日空のフレンドシップおよびYS11型旅客機が、富山―東京間二便就航しており、昭和四十四年度の利用客は三八、〇〇〇人となり、開港

新空港の建設へ

昭和50年完成めざす



現在の河川敷地内にある空港では拡張も困難となった

本県の今後の旅客需要見通しは、立山ルート完成による観光客の増大、新港背後地における工業立地および三大都市との一日行動圏の確立など、今後ますます増大することは確実とみられます。

利用客増大に対処

国では、富山空港の利用客数をやや控え目にみても、昭和五〇年度には一三万人、昭和六〇年度には八〇万人と推定してお

ります。

このような急激な需要に対処し、運航機の大形化、ジェット化および定時、定期的の確保のため、早急な空港の整備が要請されてまいりました。

現空港は、河川敷地内にあるため、増水時には飛行場冠水による欠航のおそれがあるとともに、現位置では施設の拡張が困難であるため、他の位置に新空

みんなの県政

当時の約七倍に増大しております。

しかし、現空港は地形的な制約を受けて、滑走路の拡張および計器飛行施設の整備ができないため、欠航率は高く、昭和四十四年では九十一回も欠航しております。欠航率は一四割と高いため、定時性、定期的性にかける利用客にご迷惑をかけているのが実情です。

候補地は調査中

空港の位置は、風向、風速など気象的条件がよく、かつ障害物がなく、将来拡張が可能であり、騒音も少なく、土質がよくて工事のしやす場所を撰定しなければならず、四十六年度も引き続き調査をして、慎重に決定したいと考えております。

昭和五十年開港を目標に、こんごも努力いたしますので、県民みなさまの全面的なご協力をお願いします。(港湾課)

こんなことが知りたい／こんな場合どうしたら？

なんでも相談室



このページは、みなさんのご質問にお答えするあなたのコーナーです。

あて先は富山県庁県民課へ。

老人福祉年金の増額を

問 老人福祉年金を、現行月額二、四〇〇円から、月額四、〇〇〇円程度に増額願いたい。

答 老令福祉年金は、昭和三十四年にこの制度ができてから、九回にわたって増額改正され、現在は七〇歳から月額二、四〇〇円が支給されています。受給者のみなさんの声を結集して、毎年県で行なう国民年金大会で、老令福祉年金の大巾増額を決議し、毎年厚生大臣に増額を要望し続けてきているところであり、

そこで、四十六年度は月五〇〇円増額するよう、厚生省が大蔵省に折衝しているところですが、月三〇〇円程度増額されることになる見込みです。

また、老令福祉年金の支給開始を七〇歳から六五歳にするようあわせて検討され、とりあえず、寝たきり老人については、六五歳から支給する。ということになる見込みです。

このほか、扶養義務者の所得制限についても、支給をうける人を出来るだけ多くするよう、思いきって所得制限の基準額を引きあげることが見込まれております。

このように、老人対策は、各方面からの要望、決議が結果されて、逐一実現にうつされつつある現状です。

(国民年金課)

読経たからかに

大岩の寒修行

(上市町大岩山日石寺)



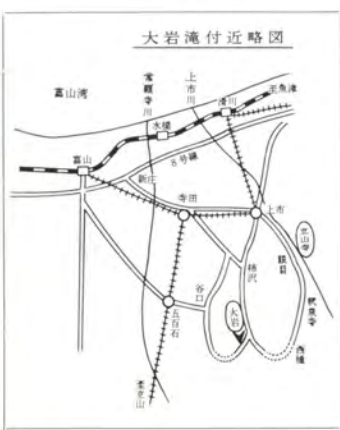
大寒入りの一月二十一日、上市町大岩の真言宗総本山日石寺で、ことしも名物の寒修行が行なわれた。例年、無病息災を祈って、地元の人たちをはじめ、全国から大勢の信者がつめかけ、不動堂わきの蛇口から落ちる六本滝で、身を清めた。初日は、関西方面から四〇人の信者がつめかけた。白ハチマキに白衣姿の信者たちは、合掌しながら読経。高さ六尺から落ちる水温二、三度の滝に打たれ、その姿は、崇高な印象を与えた。

日石寺では、ことし六本滝とは別に、十二支にちなんで、信者の方々に自分の「えと」の滝にうたれ、心を清めてもらおうと、七月一日開滝をめざして、十二本の滝を建設中である。

この付近は、大岩、眼目県定公園に指定され、不動明王像や三重塔とともに、心の安らぎを与えてくれる。

また、上市川に面した丘の上になつ立山寺は、桐並木につづく山門付近の老杉並木がよく調和して、深い静けさに誘いこむ。

この二つの名刹を中心に、行楽シーズンには、自然を求める人たちの訪れが多い。



越中史話

(第20回)

広田 寿三郎

(県史編さん専門委員)

キリシタン物語 オテイテイカラと加賀騒動

寛永の末年(一六四四年)、全国のきびしいキリシタン残党狩りの折、越中魚津でも郡代大音主馬の家臣鈴木孫左エ門一家が、郡代役人の手に捕えられました。

時に孫左エ門は江戸詰めであり、妻女と老母・子どもばかりでありました。妻女はオテイテイカラのキリシタン名を持ち、夫と共に高山南坊―大阪府高槻の城主で、高岡城を築いたこともある有名なキリシタン大名―の弟子でありました。南坊がポルトガル領マカオへ追放された後も

高く並べられ、母子共々に処刑されました。磔にさいしては、怒りの形相物凄く、うらみのことばが肺腑をえぐり、刑吏を震えあがせたと、伝えられています。

団の黒気が地中から舞い上り、気絶してしまいました。そして黒気が東方さして飛び去りました。



キリシタンの供養塔(魚津市等覚寺)

オテイテイカラの塚と唱えられていました。時に江戸でも孫左エ門が捕えられ、神田の辺で磔に処せられ、埋められました。

後日、その菩提をあわれみ

そこに一寺が建立されましたが、間もなく塚が崩れ落ちて跡かたもなくなりしました。

ある日、寺男が誤って塚跡を掘りかえしたところ、突然一

の屋敷がありました。その妻女が「黒気北方より来たり、腹中に入る」と夢を見て、その晩懐胎し、やがて月満ち、玉のように美しい女子を生みました。

成長するにつれて、非常な美人となり、年頃になって、加賀侯護国院殿(六代目藩主吉徳)に見初められ、側妾とな

り、真如院とよばれ、名は「お貞」といきました。やがて、「お貞」は寵臣大槻伝蔵と不義密通をはじめようになり、遂には彼と組んで、己が子を世継にせんと、吉徳の弟や子息を暗殺しようと計画したのが、世に有名な「加賀騒動」であります。これが暴露して、大槻伝蔵は越中五カ山に流され、寛延元年(一七四八年)自命を断つた。「お貞」やその子八十五郎もそれぞれ処罰され不遇の最後をとげました。

さて、後日物語として、先

年、魚津市寺町の等覚寺が境内の工事をしましたところ、地中から七つの首桶が現れました。恐らくキリシタン処刑の首桶ではなかつたらうかと、驚きあわれみ、市内の教会の牧師をはじめ、信者多数を呼んで、丁重な法会を営み、地下の霊を慰めました。写真の墓はその時に建立された供養塔です。



日曜日の朝はテレビで県政を

テレビ
みんなの県政

県政の広報事項を、対談および
フィルム構成で放送します。

(毎週日曜日)

北日本放送(7:35~7:50)

富山テレビ(7:30~7:45)

2月7日
改正公害防止条例のあらまし
2月14日
暴力追放

2月21日
身障者と共に
2月28日
ことしの生産調整